コンピュータのセキュリティについて

インターネットをお使いいただく際のご注意

■セキュリティ対策について

　パソコンに誤動作やデータの破壊、個人情報漏洩などを引き起こすコンピュータウイルスなどの不正プログラムや不正アクセスなどの被害報告が多くなっています。電子メールのやりとりや、インターネットに接続しているだけで知らないうちに被害にあってしまうだけでなく、セキュリティ対策を怠ることでまわりの人に被害を広げてしまうことがあります。

　ウイルスなどの感染や不正アクセスを防ぐために、定期的に次の対策を行ってください。

　詳しくは、電子マニュアル『サポートナビゲーター』の『安心安全に使う』をご覧ください。

■Windows を最新の状態にする

　「Windows Update」を利用することで、Windows の最新の修正モジュールを適用し、最新の状態にすることができます。

　「スタート」－「すべてのプログラム」－「Windows Update」で起動します。

　ウィンドウが開いたら「高速」ボタンをクリックしてください。

※セキュリティの警告ウィンドウが表示された場合は、画面の案内にしたがって ActiveX コントロールをインストールしください。

詳しくは、『サポートナビゲーター』－『安心安全に使う』－『Windows　を更新する』をご覧ください。

　ご購入時の状態では自動更新機能が有効になっていますので、インターネットに接続しておけば自動的に修正モジュールをダウンロードし、適用することができます。

　画面右下に「更新の準備ができました。これらの更新をインストールするには、ここをクリックしてください。」と表示された場合は、画面右下にある通知領域のをクリックします。「自動更新」と表示されますので、「高速インストール(推奨)」を選択し、「インストール」ボタンをクリックしてください。

853-810019-380-A

810019380A

●Office 2003 を最新の状態にする

Office 2003 モデルの場合は、Office 2003 のアップデートを行ってください。
Office 2003 のアップデートは、Windows Update の画面で「Office のアップデート」をクリックして表示される Office Online の画面で、「アップデートの確認」をクリックしてください。

詳しくは、『サポートナビゲーター』－『安心安全に使う』－『Windows を更新する』－『Office を更新する』をご覧ください。

※ご購入時の状態では、Office 2003 のアップデートは自動で行うことはできません。定期的にアップデートを確認してください。Microsoft Update を利用すると、Office 2003 のアップデートを自動で行うことができます。

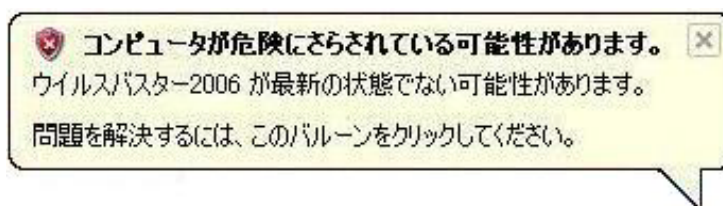
●Microsoft Update を利用する

Microsoft Update を利用すると、Windows と Office などの主要なマイクロソフト製品を、一度に最新の状態にすることができます。Microsoft Update を利用するには、Windows Update の画面で「Microsoft Update」をクリックしてください。

詳しくは、『サポートナビゲーター』－『安心安全に使う』－『Windows を更新する』－『Microsoft Update で更新する』をご覧ください。

■コンピュータウイルスに備えるために

このパソコン使用時、画面右下に次のようなメッセージが表示されることがあります。

コンピュータが危険にさらされている可能性があります。
ウイルスバスター2006 が最新の状態でない可能性があります。
問題を解決するには、このバルーンをクリックしてください。

これはパソコンを取り巻く環境が日々変わっている為に、このパソコンに入っているウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」が最新の状態ではない可能性があることを Windows セキュリティ センターがお知らせするもので、装置の故障ではありません。
Windows セキュリティ センターについて詳しくは、『サポートナビゲーター』－『安心安全に使う』－『安全に使うためのポイント』－『ご購入時のセキュリティの状態』をご覧ください。

■ウイルス対策ソフトを最新の状態にする

ウイルスからパソコンを守るために、ウイルス対策ソフト「ウイルスバスター」のアップデート機能でウイルス定義ファイルなどを最新の状態にしておき、こまめにウイルスチェックを行ってください。このパソコンに搭載している「ウイルスバスター」では、はじめてアップデート機能を利用した日から 90 日間、無料でセキュリティサービスのアップデートが受けられます。

※アップデートは無料ですが、インターネットに接続して行うため、インターネット接続料金や電話料金などはお客様のご負担となります。

90 日間の無料期間を過ぎると、すべての機能が利用できなくなり、最新のセキュリティ対策を行うことができません。使用期間終了後も継続してご利用いただくには、製品版を購入しシリアル番号を入力して製品版へアップグレードしてください。

● 「ウイルスバスター」のユーザー登録の方法

　インターネットに接続し、しばらくすると「オンラインユーザ登録」（右図）が表示されます。「オンラインユーザ登録」が表示されないときは、次の手順で行ってください。

1. 画面右下の通知領域にある を右クリックし、「アップデート開始」をクリックします。
2. 「オンラインユーザ登録」（右図）が表示されるので、使用許諾契約書をお読みの上、「使用許諾契約に同意し、アップデート機能を有効にする」をクリックします。
3. 「最新版へのアップデート機能が有効になりました」が表示されるので、使用期限をご確認ください。トレンドマイクロ社からの情報配信を希望される場合は、メールアドレスを入力して、「確認画面へ」をクリックし、「上記内容で申し込む」をクリックします。

詳しくは、『サポートナビゲーター』－『安心安全に使う』－『ウイルス感染の防止』－『ウイルス対策ソフトを使い始める』をご覧ください。

● 「ウイルスバスター」をアップデートする

　ご購入時の状態では、ユーザー登録を行ったあと自動的にアップデートを行うよう設定されています。インターネットに接続している間、ウイルスバスターのアップデートが必要かどうかは、定期的にチェックされていて、必要な場合はメッセージが表示されます。

　しばらくインターネットに接続されなかったときや、お客様の設定によりアップデートの更新が行われなかった場合、セキュリティの警告が表示されることがあります。次の手順にしたがって、手動でアップデートを行ってください。

1. インターネットに接続します。
2. 画面右下の通知領域にある を右クリックし、「アップデート開始」をクリックします。

■ファイアウォールを利用する

　不正アクセスからパソコンを守るため、ご購入時の状態では Windows ファイアウォールの設定が有効になっています。お使いのソフトがインターネットへ接続しようとするとき、「Windows セキュリティの重要な警告」というメッセージが表示されることがあります。メッセージを読んで、「ブロックする」「ブロックを解除する」「後で確認する」のいずれかをクリックしてください。

　また、「ウイルスバスター」のパーソナルファイアウォール機能を使って、外部からの不正アクセスを防止することができます。

　詳しくは、『サポートナビゲーター』－『安心安全に使う』－『不正アクセスの防止』をご覧ください。

※本紙で示された手順や画面は、予告なく変更される場合があります。

再セットアップ方法について

再セットアップを行う場合は、別売りの周辺機器 (USB メモリ、プリンタなど) をすべて取り外してください。周辺機器を接続したまま再セットアップを行うと、正常に終了しないことがあります。

本機では、パソコンをご購入時の状態に戻す方法として、ハードディスクから再セットアップする方法を採用しています。この方法は、手順も簡単で比較的短時間で再セットアップができます。

再セットアップ用 DVD/CD-ROM をご自分で作成してご利用にもなれます。この方法は市販の DVD-R 媒体または CD-R 媒体を用意し、お客様に再セットアップ用 DVD/CD-ROM を作成していただいて、この媒体で再セットアップする方法です。
(DVD/CD ドライブがないモデル、CD-ROM ドライブのみ搭載されたモデルをご購入された場合、再セットアップ用 DVD/CD-ROM を作成できません)

また、作成済みの再セットアップ用 DVD/CD-ROM の販売もしています。

再セットアップの方法や、再セットアップ用 DVD/CD-ROM の作成、購入先については、添付のマニュアル『準備と設定』、または『ユーザーズマニュアル』の再セットアップに関する項目をご覧ください。

■もしものときに備えて

本機には、再セットアップ用 DVD/CD-ROM は付属していません。ハードディスクが故障したり、ハードディスク内にある再セットアップ用データを消去した場合、ハードディスクから再セットアップすることができなくなります。そのような場合に備え、再セットアップ用 DVD/CD-ROM を作成しておくことをお勧めします。
※再セットアップ用 DVD/CD-ROM は、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

■本機でご利用できる OS について

本機でご利用できる OS は、あらかじめインストールされている Windows XP のみです。市販の Windows® XP Home Edition パッケージや、Windows® XP Professional パッケージなどをインストールして利用することはできません。また、OS のみの再インストールは行えません。